



2024年度（令和6年度）市政懇談会

中央東・中央西

未来に向けた新たなステージへ

福山市長 枝広 直幹

目次

I	2024年度（令和6年度）重点政策	1
1	あらゆる世代が輝く魅力あふれるまちづくり	
(1)	子ども・子育て支援	2
(2)	都市魅力の創造	4
(3)	産業振興	7
2	安心・安全で快適に暮らすことができるまちづくり	
(1)	防災・減災の強化	9
(2)	高齢者支援	10
3	新しいまちづくりの基盤となるデジタル化の推進	
	デジタル化	12
II	地域別の主な事業	13
1	抜本的な浸水対策	13
2	新たな交流館	14
3	丸之内公園	15
4	緑町公園屋内水泳場	15

2024年度（令和6年度）重点政策

当初予算額：約231億円
【一般会計分：約158億円】
（政策経費の約41%）

1 あらゆる世代が輝く魅力あふれるまちづくり

【当初予算額：約131億円】

出生数の減少や若い世代の転出超過が続いており、人口の更なる減少が懸念される中で、若い世代の活躍支援、活力ある地域経済の実現、都市魅力の創造に取り組む。



- (1) 子ども・子育て支援
- (2) 都市魅力の創造
- (3) 産業振興

2 安心・安全で快適に暮らすことができるまちづくり

【当初予算額：約87億円】

激甚化・頻発化する自然災害などに備え、住みやすい生活環境の実現、健康を支える体制の充実や脱炭素社会の実現に向けた取組を加速していく。



- (1) 防災・減災の強化
- (2) 高齢者支援

3 新しいまちづくりの基盤となるデジタル化の推進

【当初予算額：約13億円】

「あらゆる世代が輝く魅力あふれるまちづくり」「安心・安全で快適に暮らすことができるまちづくり」の基盤となる、産業・地域・行政のデジタル化を推進する。




デジタル化

1 あらゆる世代が輝く魅力あふれるまちづくり

(1) 子ども・子育て支援

当初予算額：約44億円

2017年度比
約11倍 

○第2子以降の保育料無償化

- ・ 第1子の年齢制限を撤廃
- ・ 9月から開始 対象児童 約2,200人

○ こども誰でも通園制度 試行的事業

- ・ 月に10時間までの定期的な預かり
- ・ 6月から開始

○ 不妊治療費助成の拡充

(上限:5万円→10万円)



「子ども未来づくり100人委員会」

・子育て世帯、学生、企業、地域から161人が参画

○ 福山市民病院

2021年4月 「小児救急医療拠点病院」の**指定**

2024年度 プレ稼働期として、産婦人科病床を**増床** 10床→20床

2026年度 産婦人科病床を**増床** 20床→30床

「周産期母子医療センター」の**設置・稼働**



(2) 都市魅力の創造

当初予算額：約69億円

2017年度比

約2倍



① 地域の活力再生

○ 地域未来ビジョンの策定支援

○ 拠点地域のにぎわい創出

- ・ 協議会を設置し、活性化ビジョンの策定支援

○ 新たな交流館の**完成**

- ・ 8館→11館

(水呑、今津、駅家西、服部、伊勢丘、加茂、**東**、
常金丸、田尻高島、**深津**、御野)

② 福山駅周辺のにぎわい創出

○ NEW CASPA

9月 **グランドオープン**



○ 福山駅前広場整備
基本計画の策定



○ ナイトタイム
エコノミーの推進



③ 新たなにぎわいの拠点づくり

健康・スポーツを核とした
新たなにぎわいの拠点

【競馬場跡地とその周辺エリア】

エフピコアリーナ、総合体育館公園、芦田川かわまち広場

+

新

交流・教育・福祉を核とした
新たなにぎわいの拠点

【旧体育館跡地・五本松公園エリア】

(仮称)まちづくり支援拠点施設の整備
(2026年度 供用開始予定)

更なるにぎわいの創出



④ 世界バラ会議福山大会2025

—— 2024 ——
(総仕上げ)



○ 誘客促進

- ・Rose Expoプレイベントの実施 ✓ 約1.9万人が来場
- ・大会参加者の登録受付の開始 ✓ 7月から開始予定

○ 多様な主体の参画

- ・市民・企業提案型事業の募集・実施 ✓ 6月から追加募集
加藤登紀子“ばらを通じて平和を願う”コンサート(11月16日)
- ・ボランティアの募集・育成 ✓ 現在、約140人が応募
- ・情報共有会議の開催(7月) ✓ スウェーデン大会報告



○ 都市環境整備

- ・ばら公園のリニューアル
- ・ガーデンツーリズムの推進

① 地元企業の人材確保

○福山市立大学に
「情報工学部」を新設

- ・デジタルものづくりコース
- ・サイバーセキュリティコース

高度な知見
ある教員確保

施設整備

魅力的な
カリキュラムの
作成

2025年度 学部設置認可申請
2027年度 新学部設置

○「グリーンな企業」の成長促進

チャレンジ宣言

【宣言のメリット】

補助金

情報
発信

相談
助言

実践
参画

実践

- ・ 女性・障がい者・高齢者等の雇用促進
- ・ 環境への配慮
- ・ 働きやすい職場環境の整備
- ・ 仕事と子育ての両立支援

人材確保

② 都市基盤づくり

- 福山道路等の整備促進・
神辺水呑線の新規事業化に向けた取組強化
 - ・ 新たな**期成同盟会**の設立
(沿線4市 → 備後圏域の7市2町に**拡大**)
- 福山港(箕島地区)の整備促進
 - ・ 2025年度の岸壁の暫定供用予定
- 新たな産業用地の創出
 - ・ 市街化調整区域における**規制緩和**
 - ・ **次期産業団地の造成**に向けた適地調査
 - ・ **福山港内港地区の埋立**に向けた検討
- ふくやま環境美化センター
2024年度 **供用開始**




イメージ



2 安心・安全で快適に暮らすことができるまちづくり

(1) 防災・減災の強化

当初予算額：約49億円

2017年度比
約5倍 

① 抜本的な浸水対策

- ・平成30年7月豪雨により市内約2,000haが浸水
- ・国・県・市が一体となった概ね5年間の集中実施

全172事業の内、**169事業が完了**




福川排水機完成報告会

② 防災力の強化

- 市民の防災意識の醸成
 - ・マイ・タイムラインの作成率の向上
- 地域における防災力強化
 - ・津波避難計画の策定
(2024年度内に全42地区の策定**完了**)
 - ・個別避難計画の策定
- 受援体制の強化
 - ・受援計画・業務継続計画(2024年度策定)

(2) 高齢者支援

当初予算額：約5億円

2017年度比
約7倍 

① 外出機会を増やし、社会参加を促進

✓県内初

○ 補聴器購入助成制度の創設

- ・助成上限額 25,000円

○ バス・タクシーなどの 優待交通助成の拡充

- ・3,000円→5,000円

✓県内初

○ 成果連動型(PFS)介護予防事業

② フレイル予防

- ・フレイルサポーターの養成
- ・フレイルチェック会の開催
- ・フレイル予防DVDの配布

③ 1人暮らし高齢者の見守り

○ 緊急通報体制の整備

24時間対応のコールセンター

【緊急通報装置】

・固定型



・携帯型



・見守りセンサー



④ 認知症対策の充実

○ (仮称) 認知症ナビの開設

⑤ 移動手段の確保

○ (仮称) バス共創プラットフォーム

- ・7月上旬設置
- ・利用促進策の検討

○ 「オンデマンド乗合タクシー」の運行

- ・9地区→12地区へ**拡大**

中条、竹尋、服部、緑陽、
芦田、大門、郷分、山野、
常金丸、引野、本郷、赤坂



○ 高齢者おでかけ支援事業

- ・10学区

常金丸、常石、山野、走島、
田島東部、熊野、山南、日吉台、
藤江、東村



3 新しいまちづくりの基盤となるデジタル化の推進

デジタル化

当初予算額：約13億円

過去最大

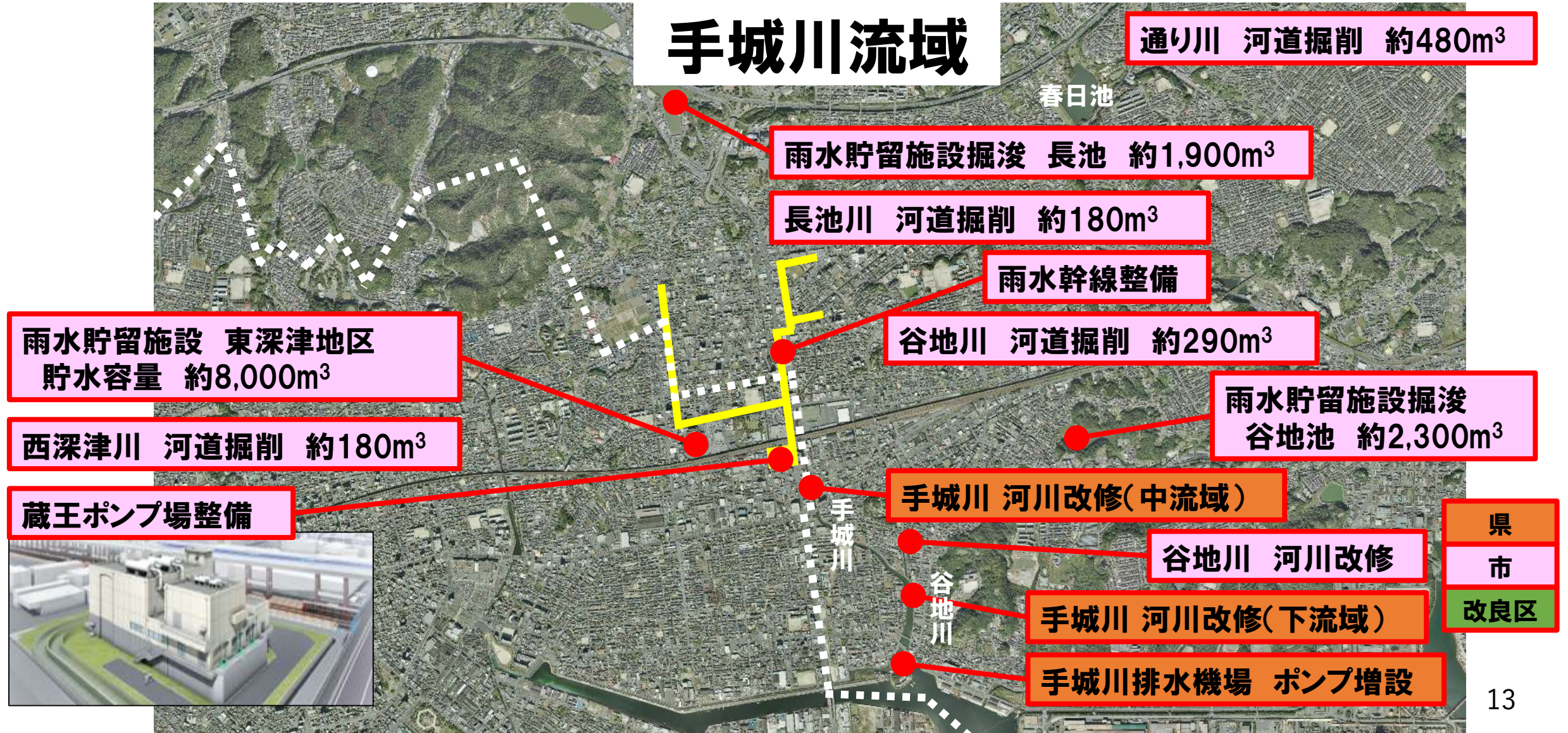


- スマート保育を全公立幼稚園へ導入
(2023年度 全公立保育施設へ導入**完了**)
- 公共施設予約サービス・スマートロックの拡充
(2024年度 **全交流館**へ導入)
- 「書かない窓口システム」の導入
(現在16手続→2026年度 **200手続に拡大**)
- 2027年度の実装に向けて
中心市街地で**自動運転**の実証実験
(福山駅～エフピコアリーナふくやま)



II 地域別の主な事業

1 抜本的な浸水対策



2 新たな交流館

完成 2館(東、深津)

着手(設計) 3館(手城、曙、光)



3 丸之内公園

2026年度 **完成予定**



イメージ

4 緑町公園屋内水泳場

2024年度 **完成予定**



イメージ